

保育園からこんにちは

おかあさんのかお

いまい かずや (四歳・下野)

五加保育園



No. 328 63/5

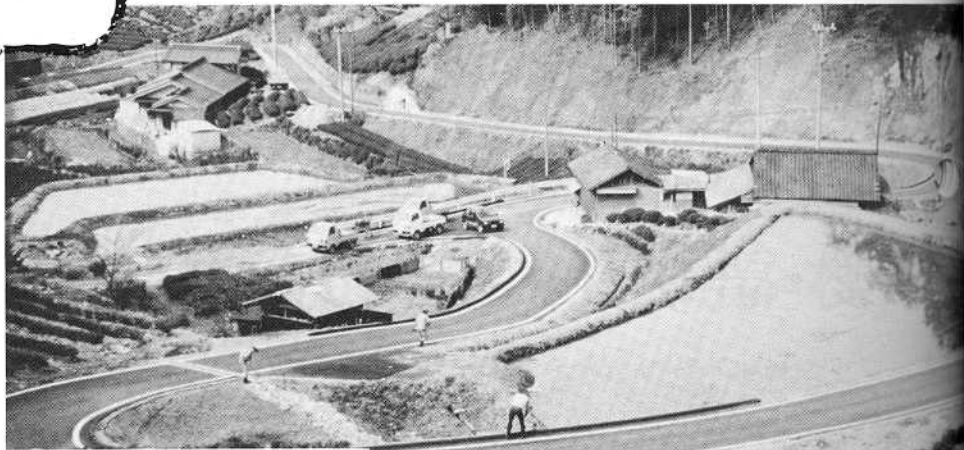
# 広報 ひがししらかわ

発行 東白川村 ■編集 東白川村企画課 ■〒509-13 岐阜県加茂郡東白川村神戸548番地  
■☎(05747)8-3111・内線31 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷有限会社

## 人口の動き

—4月末住民登録人口から—  
世帯数……………923世帯  
人口……………3,566人  
転入……………22人  
転出……………13人  
出生……………2人  
死亡……………5人

先月と比較して6人増  
昨年の同月と比較して6人増



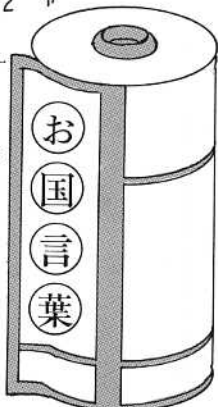
▲県営畑総事業で改良されモデル事業で舗装された柏本西線(古田増一さん付近)

## 暮らしを支える 村の道

国道41号線で名古屋まで約90km。それより長い107km、これが東白川村の村道の総延長です。路線数は261となっていますが、現在畑総事業などで整備が進められ延長も路線も増えつつあります。

毎年春には各集落で身近かな道の清掃や修理が行われ、住み良いふるさとづくりが進められています。

この協力体制のおかげで、道は今日も私たちの暮らしを支えています。



Aは こんにちは  
Bは ありがとう  
Cは さようなら

- ⑥エチオピア ⑤中国 ④ブラジル ③ブータン ②バングラデシュ ①アルゼンチン 国名



A エンデムワル  
B アメサグナロホ  
C ダナホン



A ニーハオ  
B シェーシェー  
C ザイチェン



A ボアタルデ  
B オブリガータ  
C チャオ



A } タッテレット  
B }  
C }



A サラン  
B ダナバツ  
C コダハウエズ



A フェナスタルデス  
B グラシマス  
C アディオス

# お客様

## 35人と

### 愛・語り愛

今回の交流会は、本村の地域開発の事例や教育等について関心をもたれ、岐阜県の研修コースに本村が選ばれて受け入れが

二五七人の歓声が  
研修生の心をノックした

研修生一行を乗せたバスが、午前十時三十分東白川小学校に到着しました。小学校児童二五七人の割れるような拍手と歓声の雨に、バスの中で思わず立ち上って答える研修生。

初めて接する外国人の姿にこころもち不安げだった児童たちも、研修生の全員と握手をし、あいさつをかかわすうちに、すっかり溶け込んだ様子でした。児童を代表した今井千絵美さん（六年生）の英語をまじえた歓迎の言葉に、研修生も大喜び。四年生の国語の授業はさっそく外国の人と会った感想を書くこととした。読みあげてもらおうと

四月三十日、アジア、アフリカなどの開発途上国を中心とした、二十五か国三十五人の外国研修生が村を訪れ、五時間にわたるふれあいの国際交流が開かれました。訪れた人たちは、国際連合地域開発センター（名古屋市）で開かれている地域開発計画の研修コース（四月四日―六月二日）に参加した各国政府関係者の皆さんです。

外国の人たちに接する機会が少ない私たちの村に、国際交流の種がはいまかれました。

ようこそ  
**WELCOME 東白川へ**  
**国際交流会**

四月三十日、アジア、アフリカなどの開発途上国を中心とした、二十五か国三十五人の外国研修生が村を訪れ、五時間にわたるふれあいの国際交流が開かれました。訪れた人たちは、国際連合地域開発センター（名古屋市）で開かれている地域開発計画の研修コース（四月四日―六月二日）に参加した各国政府関係者の皆さんです。



- ⑭マレーシア ⑮ラオス ⑯キリバス



A セラマベタン  
B テリマカシ  
C セラマジカラノ



A サバイディ  
B コプチャイ  
C ラコーン



A コナーマウリ  
B コラバ  
C ティアポー

- ⑰タンザニア ⑱タイ ⑲スリランカ ⑳フィリピン



A ハバクザムチャナ  
B アサンテ  
C ククヘリ



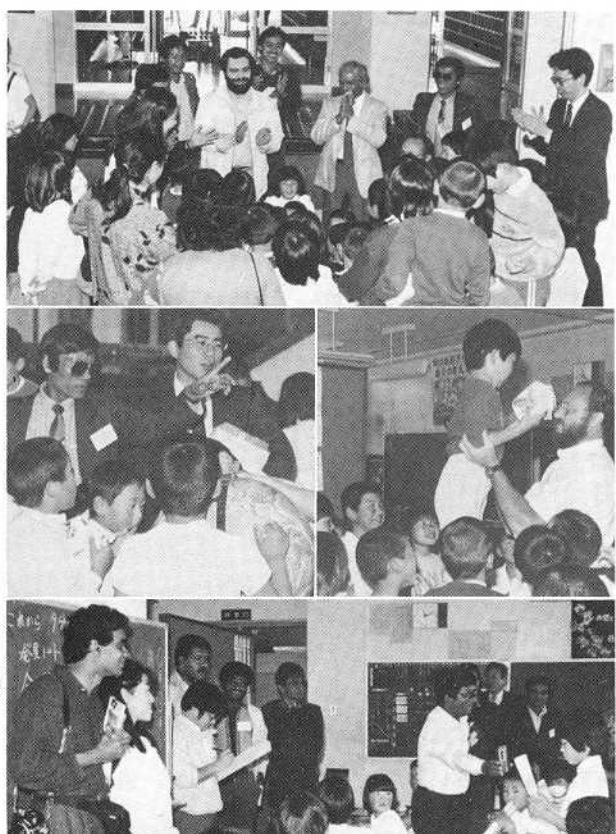
A サクディー  
B コプクーン  
C ラゴン



A スパバンドバツ  
B イストウティエ  
C アウボヴァン



A マガンダンハボンボ  
B サラマッポ  
C パーランナ



- ⑬ケニア
- ⑫ヨルダン
- ⑪イラン
- ⑩インドネシア
- ⑨インド
- ⑧ガーナ
- ⑦フィジー



A ハバリヤムチャナ  
B アサンテ  
C ククヘリ



A サラン  
B ショ克蘭  
C サラン



A サラン  
B モトシャケラム  
C コダハフェズ



A セラマシアン  
B テリマカン  
C セラマティンガル



A アンテレ  
B パルカ  
C バイ



A アンテレ  
B パルカ  
C バイ



A ブラ  
B ヴィナカ  
C モセ

「顔の黒い人や髪の毛のチリチリの人がいて驚いたけど、みんなやさしい人ばかりで安心しました」と見たまま、感じたままの感想に、通訳をうけた研修生の暖かいほほえみが返ってきた。

岐阜部品工場、木材市場の見学を終え、午後零時三十分から村民センター大集会室で歓迎のセレモニーと昼食会、続いて研修会が開かれました。村関係者のほか青年代表、食改協役員、中学三年の生徒と二年生の希望者ら百四人が参加し、総勢百四十一人の大交流会となり、五平もちやお好み手巻きすし、山菜ごはんなど食改協の皆さんらによる郷土料理をいっぱいに開み、和やかな交流をしました。

セレモニーであいさつに立

# 歴史に残

## 25か国

### で愛・ふれ

った村長は「こんなに大勢の外国のお客さまを一度に迎えたことは村の歴史にないこと。みなさまの出会いと交流の機会に、みなさまの国と日本と友好親善が一層深まり、世界平和に役立つことを強く希望します。」とあいさつ。これを受けて、研修生を代表して⑫タンザニアのクリスピン・ハウリイさん（四十二歳）から感謝を込めたあいさつをいただきました。

研修会では、③ブータンのデンドップ・ギャルツンさん（二十六歳）から「この村の地形はブータンとよく似ています。そんなブータンへたくさんの日本人観光客が訪れます。この村は日本人観光客を呼ぶ魅力を充分持っていると思います」と村の印象を語ってくれました。

私たちの村にまかれた国際交流の種がやがて芽を出し花を咲かせ、実を結ぶ日が近いことを知らせてくれた一日でした。



PM 3 : 30  
お別れ...お元気で!

- ⑬ナイジェリア
- ⑭ネパール



A エカサン  
B オセ  
C オタボ



A ナマステ  
B ダンニャバラド  
C ベリベタウレラ

- ⑮サンビア
- ⑯ベトナム
- ⑰バヌアツ



A グッドアフターン  
B サンキュー  
C グッバイ



A チャオ  
B ガーメン  
C ダンビエ



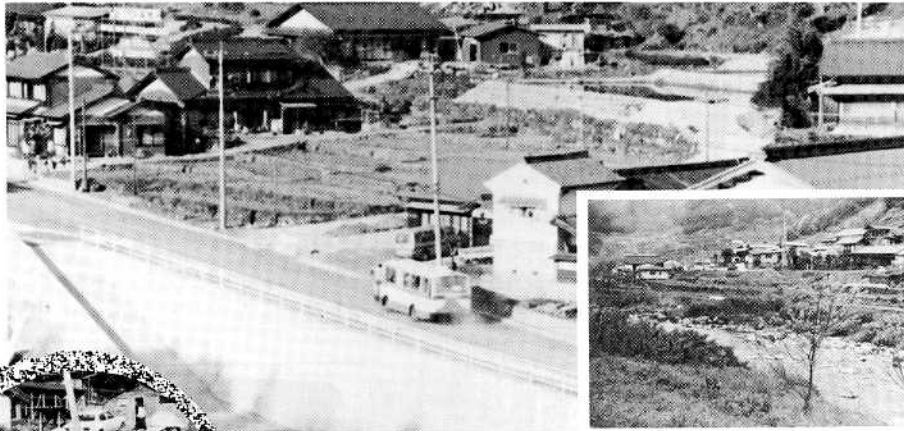
A クラダアフターン  
B サンキュー  
C グッバイ



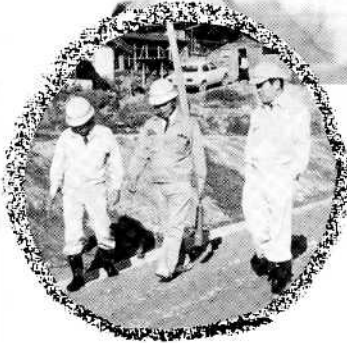
# 十五億円の新設工事

## 今年度村内で行われる県の公共事業の紹介

村の今年度予算総額二十三億円の使いみちは前月号の広報



舗装・改良を待つ県道 (中通・陰地) ▼ほ場整備事業を監督する県職員



五加バイパス1号橋ルート

土砂の流出を防ぐ砂防ダム



### 県道

### 環境

主要地方道白川加子母線は、私たちのくらしを支える大動脈です。

今年度、五加バイパス(大沢―下野―柏本間)延長二千四百五十メートルの整備に着手する費用を含めて、約二億七千万円の予算が見込まれました。

【白川加子母線】▼道路改良事業―延長百十メートル、幅員八・七メートル(陰地内)測量設計、用地買収(大沢内)▼橋梁整備事業

橋長八十一メートル、幅員十一メートル(大沢内)▼舗装新設事業―(中通・柏本内)▼下呂加子母線

▼崩落欠壊防止工事―延長八十五メートル(平馬内)▼越原付知線

▼崩落欠壊防止工事―延長八十二メートル(栃山内)

### 畑総

### 生産

畑総事業では、区画整理と基幹農道の整備が行われており、今年度十億二千万円の予算が見込まれました。

- 【区画整理】▼大口四・六畝▼上親田十七・五畝▼西洞十二畝▼曲坂一・八畝▼陰地〇・八畝▼栃山二・一畝▼大沢五・一畝
- 【基幹農道】▼上・下親田千四百六畝▼中谷・西洞四百十畝▼栃山・黒淵三百六十二畝▼黒淵・大明神六百四十畝

### 治山

### 保全

治山事業では、大切な山を守るため、溪流の浸食を防ぐえん堤工事や、山の崩壊を防止する工事または復旧工事など約七千万円が見込まれています。

- 【復旧治山工事】▼川向(平地内)―谷止工延長十八・五メートル
- ▼流路工延長二十一メートル▼兎田和(上親田内)―谷止工延長二十七メートル
- ▼流路工六十七メートル
- 【予防治山工事】▼段ノ上(柏本内)―谷止工二基延長四十三・五メートル
- ▼中根(日向内)―木柵工―鋼製柵延長六十メートル
- ▼伏工千四百四十メートル

### 砂防

### 安全

砂防事業は、土石流を防ぐ防災事業で下流の住民や財産を守るためのダムの建設を行っています。今年度は、三か所一億七千万円が見込まれました。

- 【砂防ダム工事】▼杉谷(日向内)延長五十四メートル
- ▼高き十四・五メートル
- ▼中之谷(中谷内)延長百二十八メートル
- ▼高き十三・五メートル
- ▼大沢(大沢内)延長六十メートル
- ▼高き十四メートル

凡	例
	区画整理
	基幹農道
	県道
	集落界





▲ 自動車ポンプの部で優勝した第1分団の隊員



▲ 小型動力ポンプの部で優勝した第2分団の隊員

# 優勝旗十六年ぶりに二分団の手中に!!

五月一日、新緑の映えるさつき晴れのもとで、第二十四回村消防操法大会が開かれ、自動車ポンプ二台、小型動力ポンプ十三台が出場し十五日間にわたる訓練の成果を競い合いました。上位入賞ポンプ、個人表彰者は次のとおりです。(敬称略)

### ◇ 小型動力ポンプの部

- 優勝 第二分団第十四ポンプ  
指揮者 交告英雄(柏本)  
一番員 安江雅彦(柏本)  
二番員 安江道雄(宮代)  
三番員 安江弘武(柏本)
- 準優勝 第一分団第四ポンプ  
三 位 第一分団第五ポンプ  
四 位 第一分団第十二ポンプ  
五 位 第三分団第九ポンプ

### ◇ 自動車ポンプの部

- 優勝 第一分団自動車ポンプ  
指揮者 古田雅彦(平)  
一番員 田口義孝(平)  
二番員 田口安範(平)  
三番員 安江孝洋(平)  
四番員 木村恒久(上親田)

▶ 冷静沈着さが要求される指揮者



### ◇ 個人表彰

- ▼ 小型動力ポンプの部  
指揮者 稲垣 進 (陰地)  
一番員 田口幸生 (平)  
二番員 安江道雄 (宮代)  
三番員 菊田正敏 (陰地)

### ▼ 自動車ポンプの部

- 指揮者 田口喜一 (陰地)  
一番員 桂川一喜 (陰地)  
二番員 田口安範 (平)  
三番員 安江孝洋 (平)  
四番員 該当なし
- 来る六月二十六日に開かれる加茂郡消防操法大会には、第一分団第四ポンプ、第二分団第十ポンプ、第三分団第十二ポンプの隊員が出場することになりました。

▶ 出場前の緊張の一瞬



▼ 三、四番員は一心同体



◀ 地を駆ける二重巻きホース

▶ 一番員のタイムへの掛け込み



四月から頑張っています!!

四月一日から、村の社会福祉協議会専門員として採用された山田隆司君を紹介いたします。



山田 隆 司 (22歳) 出身 岡町 那郡福岡 日本福祉大学 卒業 読書 趣味

皆さんこんにちは。この四月から、東白川村の社会福祉を担当しています山田隆司です。

山と川の美しいところで仕事をしたいと願っており幸せに思っております。

福祉・医療が冬の時代を迎えている今日、残念ながら農山村における程その問題が深刻となっております。八月一日には、法人社会福祉協議会が設立されます。皆さんとともに、充実した福祉の時代を迎えられるよう頑張ります。ご協力をお願いします。

「社会福祉協議会会員申込書」受付中

▽ 一般会員 年会費一口千円

▽ 特別会員 年会費一口五千円

八月一日を法人設立日と定め一般会員の申込書は組長さんを通じ、特別会員は各地区毎の民生委員さんがそれぞれ会員の申込みに廻ってまいります。

ぜひ、御協力をお願いします。

### 三宅校長ら八人が転出

## 後任小学校長に中山さん

### 小中学校人事異動

今年も四月一日付けで教職員の人事異動があり、東白川小学校の三宅光次校長ら八人の先生が転出され、替わって中山小学校長を始めとする八人の先生が着任されて活躍いただいています。

**転出**  
された先生

東白川小学校  
(敬略)

校長 三宅光次 (可児市東可児中学校へ)

教諭 二村 裕 (益田郡萩原小学校へ)

齊藤 均 (加茂郡坂祝小学校へ)

大橋裕子 (羽島郡川島小学校へ)

養教 石井ゆかり (可児市土田小学校へ)

東白川中学校

教諭 古田哲夫 (吉城郡神岡中学校へ)

桑原健司 (本巣郡一色小学校へ)

事務 熊崎香里 (可児郡上之郷小学校へ)

**転入**  
された先生

東白川小学校  
(敬略)

校長 ▶ 中山健彦 (52歳—美濃加茂市) 坂祝町立坂祝小学校から

教諭 ▶ 林田敏治 (36歳—高山市) 高山市立高山北小学校から

教諭 ▶ 片山竜美 (23歳—多治見市) 新採用

事務 ▶ 守田美穂 (22歳—可児市) 臨時主事



教諭 ▶ 平岩秋子 (22歳—土岐市) 新採用



教諭 ▶ 鷺見紀子 (22歳—岐阜市) 新採用



養教 ▶ 田口由子 (34歳—加子母村) 加子母村立加子母小学校から



教諭 ▶ 山北好郎 (34歳—安八町) 神戸町立神戸中学校から



事務 ▶ 守田美穂 (22歳—可児市) 臨時主事

東白川中学校

### わたしたち

### 母子衛生推進員です

三年の任期満了にとまない、母子衛生推進員が新しく替わり

ました。また、神土地区の推進員が二人に増やされました。

母子衛生推進員は、お母さん方と助産婦・保健婦とのパイプ役です。妊娠、出産、育児についてわからないことや不安なことはお気軽に相談してください。



神土地区担当 安江かな菜さん (上親田)



神土地区担当 新田エツ子さん (加舎尾)



越原地区担当 熊沢梅子さん (日向)



五加地区担当 栗本敦子さん (柏本)

### 役場の新しい係長

### ▽四月一日付け昇格△

- 林務係長—山下雅春 (主任技師)
- 主任社会教育主事兼教育係長—安江雅信 (主任社会教育主事)

### ■戸籍の窓 四月—敬称略

誕生おめでとうございます

(平) 安江三四四 真希 (ゆみ)

(久須見) 古田 茂樹 (栄美) 徹

おくやみ申し上げます

今井 貞夫 80歳 (西洞)

今井新太郎 89歳 (柏本)

安江ヒサエ 81歳 (大明神)

早瀬 新一 56歳 (上親田)

田口 孝 84歳 (陰地)

■善意の寄付—敬称略

【社会福祉指定寄付金】

現金十万円—匿名・現金五

万円—村雲為市(曲坂)・現

金五万円—早瀬智登子(上親

田)

【教育指定寄付金】

現金十万円—田口博(陰地)

【役場へ】

ぞうきん二十五枚—婦人会

神土支部・ぞうきん二十枚—

婦人会五加支部

【東白川小学校へ】

移動式黒板一台—安江典博

(陰地)・地球儀一台—三宅

光次(可児市石井)・ぞうき

ん百枚—婦人会神土支部・ぞ

うきん五十枚—婦人会五加支部

【東白川中学校へ】

ぞうきん七十五枚—婦人会

神土支部



### 資源という宝を探して

# 村おこしを考える会

## 梶原副知事を囲んだひととき

四月二十三日の午後一時から村民センターで「地域活性化現地研究会」が開かれました。これは県の梶原副知事が直接現地の人たちと語り合うことをねらいとして開かれたものです。

### 再会の里づくりを

### 副知事が提案

地域活性化とは固い言葉ですが、言い換えれば村の個性をしっかりと打ち出して前向きに進もうということであって、当日は平の安江建夫さんと栗本忠行さんから、この春に行なったあまご釣り大会の事例発表があり、続いて大坪勇司さんがあまごのくん製づくり、安江茂さんと古田眞之助さんから木造住宅「東白川の家」の受注拡大事業への取り組みが発表されました。

副知事はじめ県の幹部は、試食に出されたあまご加工品や、菓子などのむらおこし産品を口にされながら、和やかに進められ、陰地の金尾和子さんと日向の熊沢梅子さん、神付の早瀬たつさんからは有機栽培の野菜や自然卵の生産販売について発表されたのに対し、副知事は安定的な消費者の確保について県も努力すると答えられました。

村雲直樹さんと今井邦光さんから、藤掛廣幸ふるさとコンサ

ートの成果の発表があったのに対し、シンセサイザーの音と郷土芸郷を組合せた特色のあるコンサートが良いとアドバイスがあり、最後に栗本重秋さんと今井俊郎さんから、四月からスタートする「東白川ふるさと会」の説明をしました。

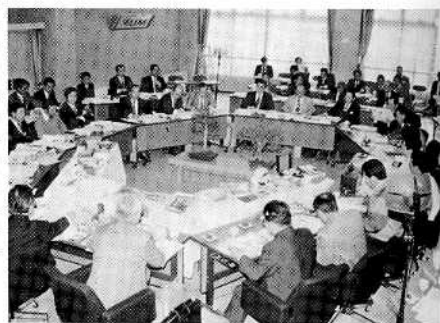
### 農林公庫資金で活気ある農業経営を

農林公庫資金は、農業のほとんどの資金需要に応じられるよう、いろいろな種類に分かれています。ここでは農地等取得資金と自作農維持資金（再建整備）について説明します。

農地等取得資金は農地を買い入れて規模拡大を図ろうとする意欲のある農家に対して融資を行うもので、限度額は一般の場合で四百万円、利率が三・五％～四・〇％となっています。

なお、この資金は個人のほか農業を営む法人も借り入れることができます。

再建整備資金は自作農維持資金の一つですが、農業で生じた負債を低利な資金に借り替える



ことよって利子負担を軽減し、合わせて農業の経営転換を図る場合はその設備投資に要する経費も融資されるものです。

限度額は特別に認められた場合は一千五百万円、利率は四・〇五％です。

この資金は、あくまでも農業を続けながら再建する人に対して貸し付けられるものですので、離農する場合は対象になりません。二つの資金に共通する条件は、一、専業的農家であること  
二、地域の平均以上の経営規模を有すること  
三、一定年齢以上の場合には後継者が現に農業に従事していることなどです。

これらの資金は農業委員会と相談に応じますので、お気軽にお問合わせください。

### （け） （い） （じ） （ば） （ん）

- （け） ① 三千八百万円―白川産業㈱  
神土東第二―一号工事
- （い） ① 三千七十万円―山田土建㈱  
越原中十三号工事
- （じ） ① 三千六百五十万円―立保土木㈱  
神土東第二―二号工事
- （ば） ① 一千四百万円―山田土建㈱
- （ん） ① 一千二百八十万円―㈱マ  
ルト土木  
神土西十号工事  
① 三千五百三十万円―白川産業㈱  
神土西十一号工事  
① 三千八百万円―白川産業㈱  
神土東第二―一号工事  
① 三千七十万円―山田土建㈱  
越原中十三号工事  
① 三千六百五十万円―立保土木㈱  
神土東第二―二号工事  
① 一千四百万円―山田土建㈱

- （神土保育園）  
ぞうきん三十五枚―婦人会  
神土支部・わらぞうり四十五  
足―田口貞造（中通）  
〔五加保育園〕  
姿見一台―卒園児保護者一  
同・スリッパ四十足―保護者  
一同・ぞうきん十枚―五加支  
部婦人会  
〔その他地域の公共施設へ〕  
ぞうきん百十五枚―婦人会  
神土支部・ぞうきん三十枚―  
婦人会五加支部

- 工事入札結果の公表  
① は落札金額および落札業者  
◇ 県営畑総事業四月八日入札  
神土東第一―七号工事  
① 三千万円―東部建設㈱  
神土東九号工事  
① 二千百万円―丸登建設㈱  
神土東第十号工事  
① 一千二百八十万円―㈱マ  
ルト土木  
神土西十号工事  
① 三千五百三十万円―白川  
産業㈱  
神土西十一号工事  
① 三千八百万円―白川産業㈱  
神土東第二―一号工事  
① 三千七十万円―山田土建㈱  
越原中十三号工事  
① 三千六百五十万円―立保  
土木㈱  
神土東第二―二号工事  
① 一千四百万円―山田土建㈱



村営発電所の外観  
(昭和初年ごろ)

# 今から 68 年前 8 月 5 日はエレクトリ記念日

## 暮らしを照らした村営電気事業

### 歴史の証言・立村百年の記録（第二話）

「ランプの灯り」、何となくロマンチックな響きを持った言葉です。

電気万能の今の時代だからこそ、なつかしい郷愁を誘う言葉です。

今から六十八年前、大正初期までは村の夜を照らしていたのはこのランプの明かりだったのです。

子供たちは毎日ランプのホヤ（油で燃える火を風から防ぐガラス製の筒）に付いた煤を拭き取るのが役目でした。

#### 最初の点灯十分間 でも村民は大歓声

大正八年、東白川村にも何とか電気を引って張ってこようではないかと話が持ち上がりました。といっても、今のようには電力会社があるわけではなし、隣の加子母村が経営する村営水力発電所から余った電力を買うことになりました。

この電力を供給するため、村内全域に電線六十六キロメートル、変圧器三十五個、電灯一千五十四個が取付けられ、大正九年八月五日、私たちの村に始めて電気の光が灯されました。

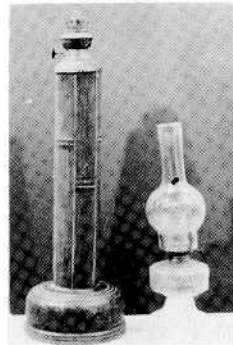
この時の点灯時間はわずかに十分間、しかし村民はその明る

さに目をみはり、歓声をあげたということでした。

子供たちはおもしろがって、明かりを吹き消そうとし親が吹き消されては大変とあわてた、という話題も残っています。

今、その時のいたづら坊やがいろいろいじさんになって、この記事を読んでいることでしょうか。

しかし、何としても自分たちの手で電気を作りたい、そんな気持ちから、大正十一年二月、神土沓掛場内の白川沿い（今の安江建築作業所付近）に、総額六万四千三百二十六円の巨費を投じて発電所の工事が着工されました。



この水力発電は、四百七十五メートルの水路で水を引き、落差六・二メートルを落して水車を回し、周波数六十サイクル、電圧三千三百ボルトを作り出したのです。

最初は一戸平均一・三灯、普通は一灯だけの家庭が多く、夜は家族全員がこの下に集って、夜なべ仕事や勉強をしたが、当

時は一灯の明るさが十燭（約二・五ワット）で、広い農家の部屋では明りの届かない部分のほうが多かったといえます。

それでも石油ランプより明るく便利で、家の中には活気がただよっていました。

そして大正十二年十月になると、この電力を利用して、初めて神田座（神土平にあった芝居小屋）で活動写真が上映されたのでした。

今はよほどのことでも驚かない私たちですが、この活動写真を初めて見た人は、電気というものの力を、どのよう感じたでしょうか。

さらにびっく

りすることは、大正十四年には扇風機の使用十軒、翌十五年には電動式精米機も登上するなど、電気がいかに多くの文化を生み出し、文化を乗せて来るものかを、今さらながら実感することができます。

村の人たちが、電気を自分で作って使っていたということは、何となく、あなたがかく感じられる話です。

ちなみに、創業当時の電気使用料は十燭で月額六十銭、百燭で二百五十銭と村誌に記されています。

また大正十二年当時の調べでは村内で一千三百九十五灯の電球があったそうです。

#### 戦争が始まって 電気はもらわれて行った

大正十二年には佐見へ、昭和三年には中川へ電力を供給するなど、東白川村ばかりではなく周辺の地域の生活の向上を支えてきた村営電気事業も、昭和十六年、太平洋戦争が始まってから電気事業は国家管理となり、配電統制令によって中部配電株式会社（現在の中部電力株式会社）への統合を強要されることになりました。

昭和十七年十二月、譲渡代金十一万一千二百六十八円で譲渡契約がなされ、ロマンに満ちた村営電気事業は幕を閉じました。その中部電力株式会社に聞いてみると、現在電力の二十二パーセントは原子力によって作られているといえます。

この欄の記事は村誌通史編によっています。面白い通史編をぜひお求め下さい。企画課へ



# 話題集れ!

あなたのまわりに明るい話題がありましたら係まで連絡ください。

連絡先 商工広報係 有線2155番



今年で三年目を迎えた小学校全校登山は、青空に迎えられて一〇八・一メートルの寒陽気山に全児童が元氣よく登頂しました。今回は、全員おにぎりや漬物だけの昼食をとり、大自然の中で食べる味の豊かさに、登山を満喫しました。

## おにぎりで味わった 寒陽気登山

ポッポポポーハトポッポポー  
豆がほしいかそらやるぞー!



平 梅田美容院前で

咲いた咲いた  
チューリップの花が♪  
柏本 交告泰郎さん宅で



3つ子のチューリップ



寄せられた、古切手を整理する役員の皆さん

## 善意の心が満ちた 愛の古切手運動

四月十二日、村の社会福祉協議会へ、ひとさげの古切手が寄せられました。これは、商工会婦人部の方が、事業所に古切手集取箱を設置し、一年間に集った暖かい心を届けたものです。

## 村内案内標識 第一号建柱

四月二十一日、大沢の波反に村案内看板の第一号が、天高くそびえ立ちました。

この案内看板は、村そのものをイメージアップさせるとともに、あたたかい思いやりの村づくりに、



くりの一助として、今年度から計画的に村の主要箇所を設置することになったものです。今回は、村と森林組合・茶業振興会の共同発注により、建築組合の請負で製作しました。地上高十メートルの出節のヒノキはきつと訪れる人の心を引き止めることでしょう。今年度はあと五基を設置する計画です。

## ミス白川茶決定 山口さんが栄冠を手に

山口さんが栄冠を手に

四月二十六日、白川町農協会館でミス白川茶コンテスト発表会が行われ、準ミス白川茶に本村から島倉広子さんと安江七美さんが選ばれました。このコンテストは、白川茶農業協同組合連合会が主催で行ったもので、選ばれた三人の皆さんには、白川茶の産地を代表するアシスタントとして、活躍いただきます。



準ミス白川茶

島倉広子さん(東白川村神主平)



ミス白川茶

山口美和さん(白川町切井)



準ミス白川茶

安江七美さん(東白川村神主上親田)

# おしらせ



行政相談週間  
(5月15日～21日)

## 読者の手による

### ボランティア

#### 図書活動

地域に根ざす読書活動をすすめていくため、読書に親しんでいた皆さんが、図書の貸し出しを手伝っていただくことになり、四月から三地域揃ってスタートいたしました。

年ごとに、読書愛好者が増えていく中で、利用者の年齢層も中広く、今後益々皆さんから親しまれる図書室としてゆくため自分たちの手でと始まった活動です。

ボランティアの皆さんによる図書の貸出しは、次のとおりです。

▽中央公民館図書室(村民センター(四階))毎週金曜日、午後〇時三十分から三時まで

▽公民館図書室越原地域分庫(越原センター) 隔週水曜日、午前十時～午後一時まで

▽公民館図書室五加地域分庫(五加センター) 隔週水曜日、

午前十時～午後一時までとなっています。

ボランティアの皆さんの紹介は五月の「図書だより」に詳しく掲載します。

#### 読書のマナー

- 一、本はみんなのものですから大切に使いましょう。
- 二、期限までに返ししましょう。

#### 未来博前売入場券の

#### お求めは

#### 役場企画課で

村では、四月から前売入場券の販売を行っており、各集落の事務嘱託員―組長さんを通じてお申し込みを取りまとめさせていただきます。

今後、お求めになられる場合は、役場企画課企画財政係(有線二一八五)までお申し込みください。

さて、ぎふ中部未来博の開幕まであと五十三日(十五日現在)となり、八月五日の東白川の日に向けて、「東白川讃歌」の練

習にも熱が入ってきました。シンセサイザー奏者の安江太一君(中通)も全曲をマスターし、現在太鼓とエレキバンドとの合同演奏の段階に入っています。また、関連イベントとして、六月十四日には、ふれあいの炬火リレーイベント「炎と東白川讃歌」と題して、村民の皆さんにひと足早く練習の成果を、披露します。

#### 国民金融公庫

#### 融資限度額

#### 三千五百万円に引き上げ

昭和六十三年度から、一般貸付の融資限度額が八百万円引き上げられ、三千五百万円になりました。

▼融資額 三千五百万円以内

▼融資期間 運転 五年以内

▼利率 年五・五%

お問い合わせ先

国民金融公庫多治見支店

☎〇五七二―三―六三四―

#### 聴覚障害者のかわりに

#### 3分間の

#### まごころ電話を

NTT日本電信電話公社から、耳やことばの不自由な聴覚障害者の方に「電話をお願い手帳」

が贈られました。

この手帳は、聴覚障害者の方に代って、電話で要件を伝えられるように、緊急の場合、または体の具合が悪い場合など、いろいろな状況を想定して作られています。色はオレンジ色です。街角でこの手帳を見かけたり、頼まれた場合は、心よく電話をかけてあげてください。

「電話をお願い手帳」をご入手の方は、NTT(電話一―一六)までお申し出ください。



#### 有線放送電話機

#### 故障したら

#### プッシュホンに取替え

現在ご利用いただいていますダイヤル式の有線放送電話機が故障すると、これまでは使われていない電話機の部品を利用して修理をしてきましたが、部品の調達が一切できなくなりまし

四月以降に故障した場合は、

一台二万円(工事費含む)で、プッシュホン式の有線放送電話機に取り替えていただいていますのでよろしく願います。

新しい電話機へのお取り替えは役場企画課(有線二一五五・二一八五)までご連絡ください。

#### 赤十字社員に

#### ご加入ください

日本赤十字は、社員によって組織される団体です。したがって、社員が増えれば増えるほど、赤十字の基盤は強固になり、赤十字の事業(アフリカ干ばつ災害救援・アジア諸国への援助・災害救護活動・医療活動・血液事業など)も一層拡充発展することができるとです。

今年も、五月の赤十字運動月間を中心に、全国各地で社員増強運動を展開し、赤十字活動を紹介するとともに、未加入の方に、「社員」への加入をお願いしています。

赤十字「社員」とは、毎年きまった社費(年額五〇〇円以上)を提出して下さる人々のことで、どなたでもご加入いただけます。また、赤十字への社費は税制上の優遇措置の対象となります。詳しくは、役場民生課へお尋ねください。

# ふじのつぼみ の花

ウグイスカグラ(鶯神楽)

ウグイスカグラは、スイカグラ科スイカグラ属の落葉低木で、北海道から九州まで、ほとんど日本全土に分布します。東白川村の山野にも、少ないけれども自生しています。鉢植えや庭木として植栽することもあります。幹の高さは一・五メートルから三メートルくらいになります。根元から新しい芽が多く出、よく分岐します。

春早くラッパ状の淡紅色の小さな花が、細い柄の先に一個、ときに二個、下垂して咲きます。

花が終わると俵状の液果がつき、約一センチくらいになります。透きとおった紅色に熟し、甘くて食べられます。

ウグイスカグラは、葉に先のあるものをヤマウグイスカグラ(山鶯神楽)といい、

実の表面に毛のあるものをミヤマウグイスカグラ(深山鶯神楽)と、いって区別しますが、いずれも同属です。



ウグイスカグラの名については、ウグイスがこの実をついばみながら枝から枝へ渡る様子が神楽を舞っているように見えるからという説があるようですが、本当の意味は不明です。

東白川村では、コクサゴミといます。昔は、ちょうど田植

えが終わってボタ草(コクサ)を刈るころに紅く熟れたから、この名がついたのでしようか。「ゴミ」はグミのなまったものでしょう。

形がアキグミに似ていることから単にグミと呼ぶ地方が多く、ウグイスグミ、ヤマグミ、ウグイスノキなどともいいます。

いずれにしても手に入りにくい木の実です。もし、山で見つかったら、つぶさないように注意して採ります。水洗いして生食してもよく、水気をとって、三倍のホワイトリカーに漬け、果実酒を作ってもよいものです。

淡紅酒の果実酒のストレートやオンザロックなどができよう。

## 今月の図書



### スケボーに乗った天使

伊藤 幸著

両脚切断にもめげず明るく生きる少年ケニー。誕生から今日まで、家族の愛に包まれ、貧しい生活の中で上半身だけの少年が、はちきれんばかりの明るさに溢れて町の中でスケートボードを乗り回す姿に社会の目は決して暖かいばかりではない。しかし、あらゆる苦難に負けず頑張る少年に教わる事の多い読物です。

### 先生ごめんネ!

川本 公子著

すさむ社会に「情」がほしい! いじめは、家庭内がもとなら、そのもとはなんでしょうか。それは、家族からのハートが少ないのでは……「社会規範の急激な崩壊」と、一方で上質の働き手を大量に送り出すための「しめつけ教育」の二重苦に耐えて成長している日本の若者の叫びを、少しでも汲み取っていただければ……。

## 郷土に眠る名水・名勝・名木を求めて その2

### 土地改良事業の生みの子 神付の湧水の正体は?

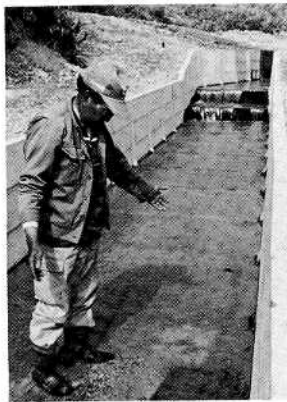
昨年十一月、神付の早瀬甲司さんから、「ちょっと臭い水が出たデ、見に来んか」という電話があった。

場所は神付の通称源治屋敷中島克巳さん前の山手に沿った谷の中。

谷と言ってもあたりは土地改良事業ですっかり整備され、その谷もコンクリートの三面張りの水路となっていたが……。その水路の片隅に

穴が空いて、ゴボゴボと水が噴き出していた。

あたりの空気が何となく異様に匂う。



水を手にすくって鼻に近づけると、「ウン、これはまさしく硫黄の匂いだ!」、早瀬さんの指差す下流一帯は黄色っぽい湯の花状のものが一杯付着しているではないか。

土地改良事業が温泉を掘り当てたかも知れないぞ、少し胸を下キドキさせながら写真をとった。

早速温泉の事を勉強してみようと、温泉とは水温が二十五度以上のもを言う……だからこれは冷泉だ。

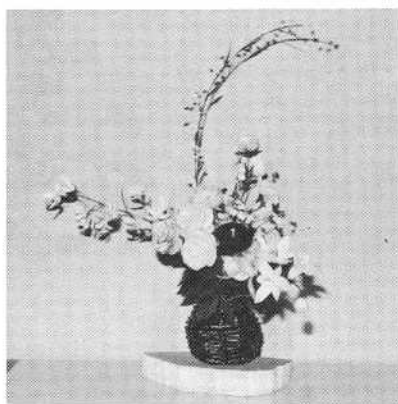
そして、水一リットル中に硫酸黄なら一ミリグラム以上、ラドンと呼ばれる放射性物質なら二十以上(百億分の一キュリー単位)、鉄は十ミリグラム以上が必要であるとされていた。

この水を県の衛生研究所へ持参して調べてもらったところ、ラドンが十七・一で基準にわずかに足らず、鉄も七・三で少し不足、硫黄は〇・二で意外に少なかった。

しかし、特にラドンと鉄は自然に湧き出る水としては非常に濃度が高く、わずかに基準に達しない

だけで、温泉の効用とほとんど変わらないというお墨付きを得た。お風呂へこの水を入れて沸かせば身体にも良いことはまちがいない立派な温泉となる。今後の開発が期待される夢の水であった。

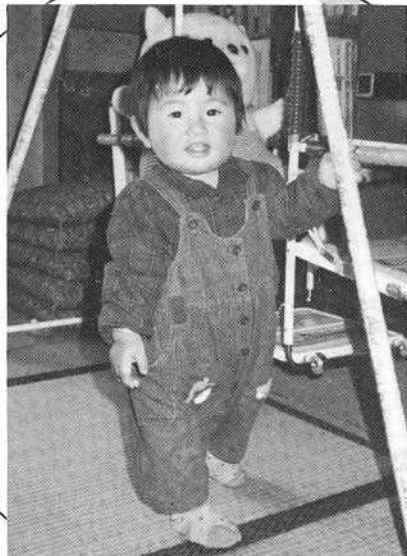
# 私の作品



▲繭フラワー 安江 幸さん(栃山)



▲郷土のヒメコマツ 今井正三郎さん(西洞)



樋口真子ちゃん(一歳)中谷  
春市さん・綾女さん長女

すくすく育て



▶入学してからの  
私の顔  
小学校一年生  
鈴木春菜ちゃん  
(陰地)

## 歌心



あなたの作品  
をお寄せくださ  
い。  
・初心者、とく  
に若い人たちの  
投稿を歓迎し  
ます。  
・毎月20日まで  
に、神土伊藤  
重雄宛に出し  
てください。

○若干の土地離れ得て老いにけり安住の地とは言ふも佇しく

寝斧呼び競ひ袖せし官行林は雪解となりて地肌剥き出す

注 寝斧とは伐採の合図なり

息のみて暫しみつむる三原山噴火の跡の黒き割れ目を

昨年の村の選挙の投票日に聴きし鶯は今朝も鳴きしよ

草の芽はやうやく伸びて二三寸葉先きの露は陽を弾き居り

○淡紅を滲ませて育つ独活の芽は櫻殻の中に息ひそむ如し

春雷は光り走らせ雨荒く竹のざわめく声のはげしき

○梅の香の重くただよふ午後の空前触れもなく春雷轟む

ひっそりとかたくりの花紫に枯生の中に深く根下して

春の日の自然は巧みに色みせて神の摂理の花は咲きそふ

○松籟に潮の香ただよふ園の登鳴戸大橋背にして撒らる

○古き唄口ぐさみつつ休日すすぎものして干すも久しき

島に生ひ島に育ちし老木の椿のトンネル、バスにて通る

寒釣りも疎くなりたる老の身も朝の散歩に生気清しく

高野山朝のおつとめ本堂に心経唱和の声をな揃へて

おじちゃん元気かと孫よりの便りハッハと読み居る横顔嬉し今井

三原山噴火の映像思ひつつ燧岩黒き山肌に立てり

五月晴れの空に泳げる鯉のぼり吾子らの夢もふくれはためく

東の間に消えゆく命宙に舞ひ光り華やぐ春の雪なる

田口 巽午

安江 香

安江 幸

早瀬 勇造

村雲 うめ

今井 かな

安江 節子

伊藤 重雄

田口 一枝

安江 竜玉

安江 澄

小池 弘子

伊藤 美枝

安江 守平

安江 すみよ

三戸 きり

古田 五保子

古田 よし江

観自在遊技三昧の鎮魂歌この老毫の歌を真似るな

田口 良三